

チャペル週報

No. 5

2014. 5.5 ~ 5.9

主なる神は言われる。わたしは失われたものを
尋ね求め、追われたものを連れ戻し、傷ついた
ものを包み、弱ったものを強くする。

(エゼキエル書34章16節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 5月5日(月) 聖和 聖書物語「ヨセフとゆめ」
- 5月6日(火) 神 柳 本 和 良 (神学研究科M2)
文 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
社 社会学部東日本震災ボランティア報告
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 音楽チャペル ハンドベルクワイア
商 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
国 讚美歌練習 聖歌隊
聖和 宗教総部によるチャペル
総 前 川 裕 (理工学部宗教主事)
- 5月7日(水) 神 神学部教員による連続チャペル「伝道者教育の現在」水 野 隆 一 (神学部教授)
社 宗教総部によるチャペル
法 English Chapel Yasuko Dellming (Missionary)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
人 中 野 陽 子 (人間福祉学部教授)
国 学生活動報告 上ヶ原ハビタット
聖和 田 淵 結 (教育学部宗教主事)
理 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)
- 5月8日(木) 神 グリークラブによる音楽礼拝
文 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
社 音楽チャペル ゴスペルクワイア“P.O.V.”
法 「ボランティア活動報告」上ヶ原ハビタット
経 音楽チャペル バロックアンサンブル
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
国 Eun Ja Lee (宣教師)
聖和 [PHD協会の活動から考える幸せのための開発とは] 井上理子 (PHD協会、聖和大学卒)
総 K.G. Blessed Choir
- 5月9日(金) 院 村 瀬 義 史 (総合政策学部宗教主事)
神 「震災を覚えて」礼拝⑨
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 音楽チャペル 聖歌隊
人 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
聖和 「孤島からの祈り」岩 坂 二 規 (教育学部准教授)
理 エコハビタット関西学院
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)
5月9日(金) 社会学部のために 萩 野 昌 弘 (社会学部長)

「よくやった」

高 畑 博 司

初等部では毎朝、全校生で礼拝を行っています。話の担当者は毎日替わり、どの教師も年に2～3回はチャペルで話をするようになります。児童が話をすることもあり、卒業までに1回はチャペルで話をするか礼拝の司会をすることになっています。自分が経験したことを元にして聖書の教えに関係のある話をするようになっていますが、よく準備がなされているので、小学生の話でも思わず聞き入ってしまいます。

教師が担当する場合も同様です。スライドを見せながら海外での体験を語ったり、動画を見せてスポーツ選手の活躍から話をしたりと、どの教師も力を入れて準備をしています。話をするのには慣れている先生方ですが、とても緊張するという話をよく聞きます。

私にとってもこのチャペルでの話は特別なものです。今まで感銘を受けたことや困難に遭った中で助けられたことなどを話してきました。「どんな話をしようか」といつも悩みますが、子どもに「先生、今日のお話よかったよ」と言ってもらえる時は、とても嬉しいものです。そして「自分の役割を果たすことができた」ということを実感できます。

聖書に出てくる「タラントンのたとえ」では、主人が長い旅行に出かけている間、僕たちがそれぞれの力に応じて財産を預けられます。主人が旅行から帰った時、預かった財産を使って商売をし、財産を増やした僕は、主人に「忠実なよい僕だ。よくやった。」と褒めてもらいます。与えられた賜物をしっかり使うことができたことを神様が褒めて下さるというのです。「今日のお話よかったよ」の一言は、私にとって神様からの「よくやった」という言葉に聞こえます。励ましの声に聞こえます。そして、「次も頑張ってみよう」という気持ちになります。

今、子どもたちに教える立場にありますが、「自分は子どもたちに対して、こんな励ましができているのだろうか」ということを考えずにはいられません。「いいな」「素敵だな」と感じたことを子どもたちに伝え、「君は神様からの賜物を上手に使っているよ」と励ます働きがしたいと思っています。

(初等部教諭)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月7日(水) 関西学院グリークラブ
 - 5月14日(水) 関西学院交響楽団弦楽アンサンブル
 - 5月19日(月) 関西学院大学混声合唱団エゴラド
 - 5月21日(水) 関西学院交響楽団管楽アンサンブル
 - 5月28日(水) 関西学院バロックアンサンブル
 - 6月2日(月) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部
 - 6月4日(水) 関西学院ハンドベルクワイア
 - 6月9日(月) 関西学院聖歌隊
 - 6月11日(水) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice
- いずれも 12時50分～13時20分
ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）
主 催：宗教センター・宗教音楽委員会

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、5月31日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスンを受けることができ、チャペルの演奏をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を吉岡記念館1階宗教センター、神戸三田キャンパス事務室（アカデミックコモンズ1階）で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受け付けます。

「募集要項」「応募用紙」がHPからダウンロードできます。

関西学院大学→宗教センター→ニュース

教学 Web サービス：お知らせ→その他

応募期間：5月6日(火)～5月29日(木)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求：吉岡記念館事務室宗教センター

電話：0798-54-6018、 E-mail：organist@kwansei.ac.jp

●関学レインボーウィーク「もっとカラフルな関学に！」のご案内

開催期間：5月12日(月)～16日(金)

映画上映

【Call Me Kuchu ウガンダで、生きる】(2012:米国・ウガンダ)

監督：Katherine Fairfax Wright, Malika Zouhali-Worrall

日時：5月12日(月) 15:10～ 関西学院大学図書館ホール(大学図書館地下1階)

パネル展示

・KG RAINBOW PROJECT ～教員・職員・卒業生からのメッセージをあつめました～

・「いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン」パネル展

(<http://ameblo.jp/respectwhiteribbon/entry-11440462193.html>)

期間：5月12日(月)～16日(金) 関西学院大学図書館エントランス

パネルセッションと座談会

「第2回 関学の中のセクシュアルマイノリティ ～一人一人の立場でできること～」

日時：5月15日(木) 関西学院会館「光の間」

15:10～ パネルセッション

16:50～ 座談会

<一般公開・参加無料 手話通訳による情報保障を予定>

主催・お問い合わせ：関西学院大学人権教育研究室 電話：0798-54-6720

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施します。(18:00～18:20 1405教室)

主題：「建学の理念」

メッセージ：

5月8日(木) 田 淵 結(宗教総主事)

5月15日(木) 舟 木 讓(大学宗教主事)

5月22日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

5月29日(木) 舟 木 讓(大学宗教主事)